

【2024 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/福祉学系】

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		60	26	0	0	14	100
総合力指標	知識・技術力	40	0	0	0	0	40
	思考・推論・創造する力	10	26	0	0	10	46
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	4	4
	問題を発見・解決する力	10	0	0	0	0	10
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	講義で学んだ知識を確認する。 試験範囲は講義で用いた教科書、配布プリント及び資料から出題する。講義内容の予習・復習を行い、知識を定着させることが必要となる。 ・試験方式（筆記試験） ・A4 サイズ 1 枚分のノートの持ち込みを許可する。				試験解答例を Teams に提示する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
レポート	①	✓	授業内容の理解を深めるために、事前課題を毎回課し、授業終了時に提出する。課題への取り組み内容について評価する。 1 課題につき 2 点満点とし、課題に対する考察や疑問を記載すること。教科書の丸写しのみ場合は 0 点とする。				提出された課題は次回授業時に採点をして返却する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	毎回の授業でリアクションペーパーに授業で学んだことや感想、質問等の要約を記載して提出する。内容から講義内容の理解や積極性について確認、評価をする。				質問事項の記載があれば次回講義中に説明を行いクラスで共有する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし。						
教員の実務経験	社会福祉士として認知症高齢者や知的障害者、精神障害者の成年後見人の受任や、障害者の権利擁護法人の運営等をして 12 年の実践経験。						
実践的授業の内容	シラバスの内容に沿って、教科書を中心に授業を行う。教員が実践の中で得た知見を交えて科目内容を、できるだけ分かりやすく学ぶことができるように学習を進める。						
そ の 他	<p>【受講する際の注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本科目は登校型授業であるため、大学が示した感染症予防対策の指針を遵守すること。また感染症予防対策の観点から、教員の指示に従わない行動をとった場合には受講を認めないことがある。その場合、授業は欠席として取り扱う。 ・今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更があり得る。 ・授業中の私語やスマートフォン等の電子機器類の使用は原則禁止する。 ・受講態度に問題がある場合、注意しても守れない学生については退室をしてもらう。 						